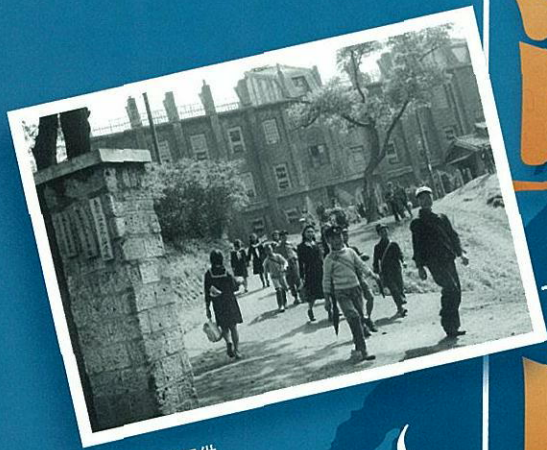


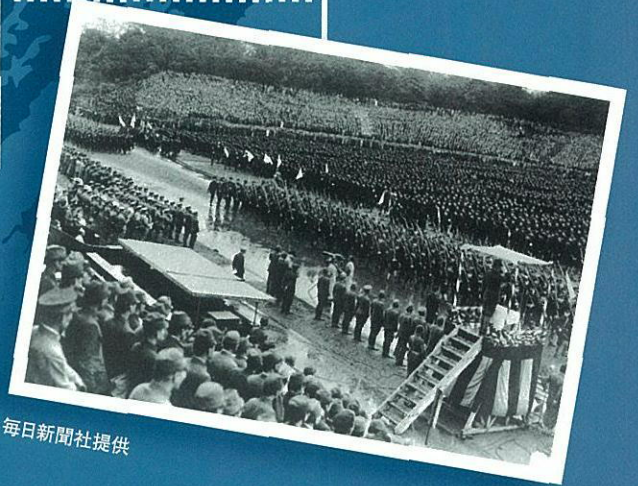
昭和館特別企画展



毎日新聞社提供

忘れえぬ青春の記憶

戦中・戦後 学生たちの



毎日新聞社提供



穂積和夫画

7.28(土)・9.2(日)

会場：昭和館3階・特別企画展会場

開館時間：10:00～17:30
(入館は17:00まで)

休館日：毎週月曜日
(ただし8月13日は開館)

入場
無料



■7・6階では常設展示(有料)を行っています。 ■団体予約承ります。
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1 TEL.03-3222-2577 FAX.03-3222-2575
ホームページ <http://www.showakan.go.jp>

■交通のご案内 電車をご利用の場合 地下鉄【九段下駅】から徒歩1分(東西線・半蔵門線・都営新宿線4番出口)
JR【飯田橋駅】から徒歩約10分

車をご利用の場合 首都高速西神田ランプから約1分。(九段下交差点)

■有料駐車場(1時間200円) 普通乗用車専用駐車場(64台)がご利用になります。



学生たちの 忘れえぬ 青春の記憶

戦中・戦後

このたび昭和館では

「学生たちの戦中・戦後 ～忘れえぬ青春の記憶～」と題して、平成十九年七月二十八日(土)から九月二日(日)にかけて、特別企画展を開催することとなりました。

昭和二十二年(一九四七)四月より六・三制といわれる学校制度がスタートしました。これは戦後の教育制度改革の二環として実施されたもので、平成十九年はそれから六十周年にあたります。

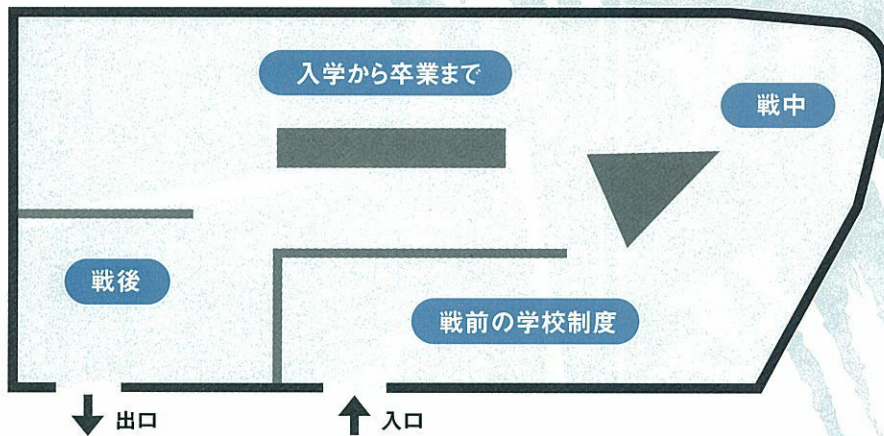
当館では平成十二年五月に

「戦中戦後の子供のくらし ～学校での生活～」と題して、小学校(国民学校)を中心に扱った特別企画展を開催いたしましたので、今回はそれ以上の学年を扱うこととしました。

戦前期の複雑な学校制度、戦中期の教育年限短縮、勤労働員や在学者徴兵猶予停止による学徒出陣、そして戦後の混乱期の様子や新学制への移行など、学生・生徒たちを取り巻く状況や、その学校生活は大きく変化しました。

昭和館でこれまで収集してきた多くの学校関係資料を中心に、写真、図解、学制にまつわる体験談パネルを交え、

戦中・戦後の激動の時代、学校制度はどのように変化したのか、学生・生徒たちはどのような学校生活を送ったのかを紹介いたします。



イベント情報

◎ **語り部の会** 戦中・戦後の学校生活の様子を体験者の方々にお話いただきます。

期日：平成19年8月18日(土) 14:00～16:00 ※当日13:00から整理券を昭和館1階ロビーで配布。
会場：九段会館 瑠璃の間

◎ **講演会「勤労働員・空襲・敗戦」** 講師：加藤 武(俳優)

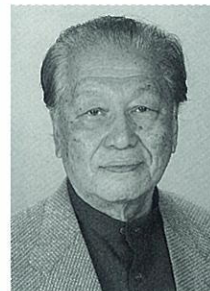
期日：平成19年8月19日(日) 14:00～16:00 ※当日13:00から整理券を昭和館1階ロビーで配布。
会場：九段会館 真珠の間(約200名)

◎ **夏休み工作教室「しかけ絵本をつくろう！」**

期日：平成19年8月11日(土) 11:00～ 15:00～
会場：昭和館3階 会議室(要予約)

◎ **展示解説**

期日：8月4日(土)／25日(土) 各14:00から45分程度
会場：昭和館3階 特別企画展会場



加藤 武

昭和4年東京生まれ。泰明小学校、麻布中学校を卒業後、早稲田大学文学部に進み演劇研究会に所属。大学卒業後一時教職に就くが、俳優への道を志し、27年文学座養成所に入所、34年座員となる。これまで数多くの舞台、映画、テレビに出演。現在はNHK大河ドラマ「風林火山」に出演中。